

ペットボトル標本箱の作り方

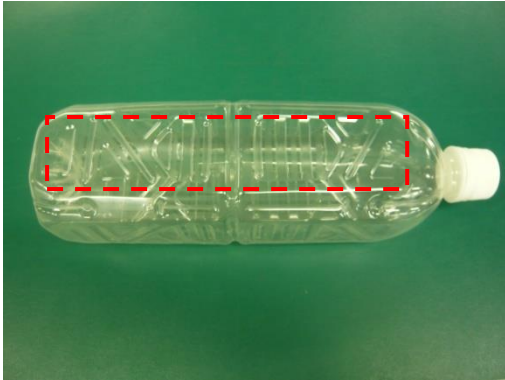
船橋市環境政策課

セミのぬけがらを採取した後、保存するための標本箱をペットボトルで作る方法です。丈夫で軽く、持ち運びに便利です。

《用意するもの》

ペットボトル（四角型で、1 L程度がよい。コーヒーのペットボトルが最適）
厚紙、ティッシュ、ビニールテープ、カッター、はさみ

《作り方》



1. きれいに洗って乾燥させたペットボトルを用意します。

点線にそって、カッターで切り取ります。

※カッターは、必ずおうちの人といっしょに使いましょう。

※ここでは900mL ペットボトルを使用しています。

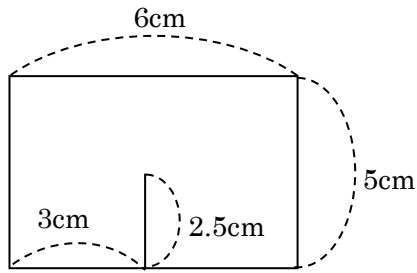


2. 切り取った部分はふたとなります。



3. 切り口で手を切る恐れがあるので、ビニールテープで保護します。

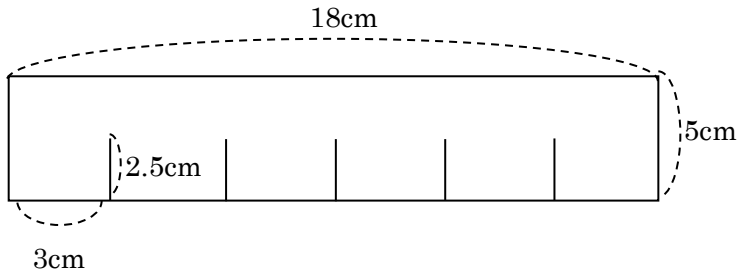
ティッシュを一枚、しきめます。



4. 仕切りを作ります。

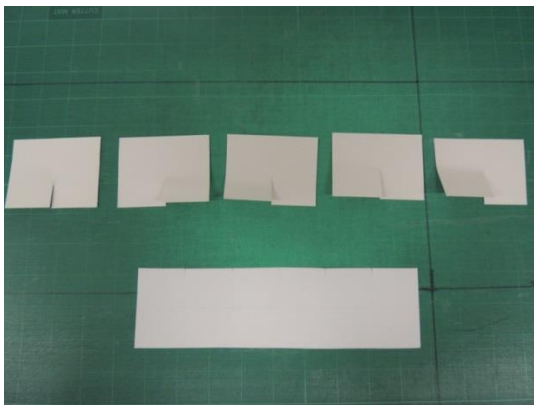
厚紙を横 6cm、縦 5cm の長方形の大きさに 5 枚切り取ります。真ん中に 2.5cm の切り込みを入れます。

切り込みは、少し幅を持たせたほうが、かみ合わせがしやすいです。



5. 仕切りをもう一種類作ります。

厚紙を横約 18cm、縦 5cm の長方形の大きさに 1 枚切り取ります。3cm ごとに切り込みを 2.5cm 入れます。



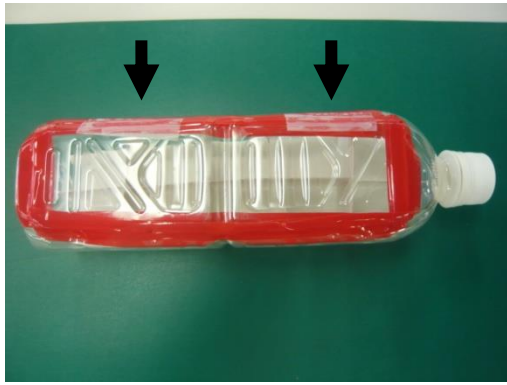
6. このように仕切りの台紙が出来上がります。

※仕切りのサイズはペットボトルの形状によって調節してください。



7. 切り込みをかみ合わせて、仕切りを組み立てます。これを、ペットボトルの中に入れます。

これで、セミ 6 種類、オス・メスごとにぬけがらを入れることができます。



8. ふたをビニールテープで止めます。



9. ふたを開けた状態です。



10. セミシールを貼って、完成です。
名前や採取日、採取場所を書いておくと、保存の際便利です。

《セミシール》



アブラゼミ



ニニゼミ



ツツホウウ



ミンミンゼミ



ヒグラシ



クマゼミ